

宇佐市民図書館だより



みんと

第117号

2008年11月1日発行

宇佐市民図書館 本館
〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1
TEL.0978-33-4600/FAX.0978-33-4679
http://www.usa-public-library.jp/

安心院分館
TEL.0978-44-1111(支所)/FAX.0978-44-2181

院内分館
TEL.0978-42-5111(支所)/FAX.0978-42-5115

- 図書館協議会を開催
- 職場体験学習・インターンシップ
- 特集・第十回「横光利一俳句大会」講評から(倉田紘文氏)
- ご利用ください! 団体貸出
- AED(自動体外式除細動器)を設置しました

(7)(6)(4)(3)(2)(5)



ふるさとと撮る37 村祭り/御堂成司さん(フォトクラブあい)の作品

よむぞう

「行幸会」再現イベントに思う

宇佐神宮宮司兼薦神社宮司 池永公比古氏が亡くなられて、もう三か月近くになります。昭和五五年に行幸会道の調査で薦神社を訪れて以来、宮司の温厚なお人柄に魅せられお付き合いをさせていただきました▼池永宮司は、八幡神が修業したといわれる三角池(薦池)の浄化、『真薦』の発行、薦社社殿の大改修などを実施され、まだやるべきことを残し、他界されたことは本当に残念です▼現在、宇佐市では、「行幸会」再現イベントを行つていきます。奇しくも『真薦』第二号(平成五年)には、段上達雄氏(現・別府大学教授)の「八幡神と薦枕」という論文が掲載されており、三角池の真薦で作られた薦枕が、宇佐宮三殿の御験(みしるし)であったことを詳しく論説しています▼行幸会とは、卯・酉年の六年に一度、宇佐宮の御験を更新し、八幡神とゆかりのある宇佐八か社(田笛社・鷹居社・郡瀬社・酒井泉社・乙咩社・大根川社・妻垣社・小山田社)を巡る宇佐宮最大の特殊神事で、その経費は九州の六か国が負担していました▼まず、三角池の真薦を刈り取り、宇佐宮下宮の鶴羽屋(産屋)で大神氏が三殿の御験を作り、旧暦十一月初午日に新御験を三基の神輿に乗せ、宇佐八か社を巡行し宇佐宮に還宮、上宮の三殿に新御験を納め、上宮の旧御験は下宮へ、下宮の旧御験は奈多社へ、奈多社の旧御験は海に流されました▼この壮大な祭礼により、宇佐宮と各社が有機的に繋がっていたこと、宇佐の神は三角池で誕生し、海で再生していたことが分かります。もし池永宮司がご健在であれば、「行幸会」の歴史的意義が周知されたことを、大いに評価していただけたと信じています。

郷土資料の充実した 宇佐市民図書館

愛される図書館をめざして

図書館協議会を開催 10月9日(木)

10月9日(木)午後2時より、今年度第1回の図書館協議会を開催しました。

図書館協議会とは、宇佐市民図書館の運営について重要事項を審議したり、図書館サービス全体について意見を述べるなど、図書館長の諮問に応じる機関として設置されています。

委員には、学校教
育関係者や社会教
育関係者など15名
を委嘱しています。

今年度よりうさ子
育てネットワークの
伊藤孝子さんが新
たに加わり、当日は
14名の委員が出席し
て、図書館の運営状
況(平成20年8月末
まで)と自動車図書
館のステーション見
直しについてや学校
図書館協議会との
交流会を実施したこ
と、図書館法が改正
されたこと、読書週
間に予定している
「満足度調査」の実
施についてなどが報
告されました。

また、祝日開館の
条例化と指定管理
者制度導入について



図書館サービス向上のための真剣な討議

検討をお願いしました。祝日開館は、平成18年に5月3日を試行的に開館したことを始まりに、翌年からは休館日(毎週月曜など)以外の祝日すべてについて試行的に開館しています。これについて正式に条例化するというものです。指定管理者制度については平成21年度までに導入について検討課題とされています。この指定管理者制度とは、民間企業やNPO法人などに施設全体の管理運営を委託するというもの

アンケートにご協力を!

開館10周年を機に、図書館満足度調査を実施することになりました。これまでの図書館サービスについて、みなさんはどのように感じているか。良い点、悪い点をアンケート形式でうかがいます。みなさんからいただいたご意見を、さらに愛される図書館となるための参考にしたいと思っています。館内にアンケート用紙を置いています。

のです。既に導入された図書館の実例と比較すると、現在のような図書館活動ができなくなることやサービス低下が懸念されます。当館では、導入を前提としているのではなく、このように大きな問題があることを「検討委員会」を設置して十分な調査研究を行い、この制度が図書館の運営のあり方にふさわしいかどうかを提言してもらうことにしています。宇佐市民図書館では、利用者からの声をもとに愛される図書館づくりを目指していきます。多くのご意見ご要望などをお寄せください。

郷土スペース通信 一五

『橋本英吉ノオト』

—作家たちの手紙—

(黒木庸人編著)

橋本英吉は福岡県築上郡吉富村(現・吉富町)の出身の作家。六つの時、父が急逝し、白石家の養子となり、本名は白石亀吉。橋本は旧姓で、ペンネームの英吉はデビュー作「炭脈の昼」発表の際、横光利一がつけた。

橋本は、プロレタリア文学の作家とみなされているが、思想的に相容れない新感覚派のリーダーだった横光利一を頼り、「炭脈の昼」は新感覚派の機関誌『文芸時代』に掲載された。

橋本が、横光を頼った背景には、横光の本籍が吉富と山国川をへだた目と鼻の先の宇佐郡長峰村(現・宇佐市)だったことや、母リンの実家も宇佐郡天津村布津部(現・宇佐市)にあったことなど、宇佐との関係が指摘されている。

同年生まれでありながら、橋本は生涯横光を師と仰ぎ、横光も橋本を庇護した。終戦前に、横光が妻の里である山形県に疎開したとき、留守宅の管理を橋本にゆだねたことは、二人の信頼関係を物語っている。

横光利一や千代夫人から橋本に宛てた珍しい書簡が収録されている。(平成20年6月刊・非売品)

図書館は思ったよりも キツかった。

インターンシップ・
職場体験学習感想から抜粋

返された本を拭いていること。1つのしおりを何回も使えるようにすることに、驚きました。

長洲中 池田 奈央

きちんと本棚のところにあわせるとか、ちゃんと本の場所が決まっているなんて初めて知りました。

長洲中 和田 莉奈

お客さんが来ると必ずあいさつしてから対応するので、改めてあいさつは大切なのだなと思いました。

長洲中 石川 史織

図書館の仕事はしんどかったし、体を動かしました。館内はきれいで自分が内閣総理大臣だったら「賞」をあげたいくらいです。

柳ヶ浦高校 山本 隆樹

「ひまなのかなあ」と思ったらずっともきつかったです。排架が実際に一番キツかったです。毎日働いている人がすごいと思いました。

柳ヶ浦高校 渡邊 聖人

不安でしたが、教えていただいたおかげで楽しかったです。特に車に乗って

小学校に行ったことはとても心に残りました。

柳ヶ浦高校 濱田 侑輝

図書館での仕事はとてもきついと思いました。かがんだり立ったり順に並べたりと、とても大変でした。

北部中 原岡 由起也

今まで全然知らなかった場所に行けたり知ることができて、とても良かったです。貴重な体験でした。

北部中 後藤 祐也



閉架書架(2F)で雑誌整理

何もしない時がなく、大変だと思いました。らくがきを削ったり、知らない所で本をキレイにしてくれているのだとすごくびっくりしました。

北部中 久保 美貴

楽だというイメージがあっただけど、意外なハードさに驚きました。夜足がつかれすぎて家の中でさえ移動する気がおきないくらいでした。

西部中 原田 明穂
図書館の仕事は大変でした。特に大変だったことは本を順番に並べることでした。

西部中 池田 健人

排架は、最初に説明された時は意味がわからなくてまよいました。でも担当の人がていねいに教えてくれてわかるようになりました。

西部中 梶原 洋輔

読んでみたくなかった本がたくさんありました。絵本は形が揃ってなくて、元の場所に戻すのが大変でした。

西部中 濱尾 望友

貸出ができて嬉しかったし、ほんの森に乗って小学校に行っただのが楽しかったです。

駅川中 安倍 桃子

カウンターの仕事はけっこう楽しくすることができました。でも排架はとも大変でした。

駅川中 瀧 羽弥斗

森号にのって小学校に行きました。楽しかったし、いろいろな話もできてうれしかったです。

駅川中 武堂 由美

3日間無事にできたのは、図書館の皆さんの優しい教え方のおかげです。ありがとうございます。

駅川中 宇都宮 千咲

こどもスペースだより 112

読書週間が始まりました。
特集展示は「人気者せいぞろい・ベストリーダー10」です。好きな本があるか、探してみてください。予約もできます。

11月になると、秋から冬らしくなります。山が色づく季節、食べ物がおいしい季節です。

絵本展示は「秋の本・冬の本」季節の本を集めました。

おてがみありがとうございます

図書館のみなさんへ

いつも本のせいりや本をかしてくださって、ありがとうございます。おもしろい本がいっぱいあってうれしいです。一番おもしろかった本は、マジックツリーハウスです。楽しい本なのでとても気に入っています。
千尋

図書館から

『マジックツリーハウス』は図書館でも人気のシリーズです。いろんな時代のいろんな国を旅行できて、楽しい本ですね。

打ち水が日課の父も七回忌

一般の部特選・宇佐市教育長賞、平田崇英さんの句。

「打ち水が日課の父」までですと、まだご存命のような気がしますが。毎日、日課として夕暮れどきになったら、一日の暑さをしずめるために打ち水をする。あるいは朝、訪ねてくる人があれば涼しく迎えようと、また、自分たちの生活も快適に過ごせるように打ち水をするわけですね。ところが、俳句の最後に「七回忌」と出てきます。それで、作者のお父さんはもう亡くなったのだ、と分かります。七回忌ですから、丸六年経ったということでしょうか。その月日の流れ、ですね。しかし、今になってもお父さんが水を打っていたいつもの姿が思い浮かぶ。玄関先から、あるいは門のところを、あるいは中庭を、道辺にある家ならお隣同士あいさつしながら打ち水をして、今日も一日涼しくいこうね、という感じ。

お父さんに教わっている、という感じもします。こういうふうにしなさいよ、とね。

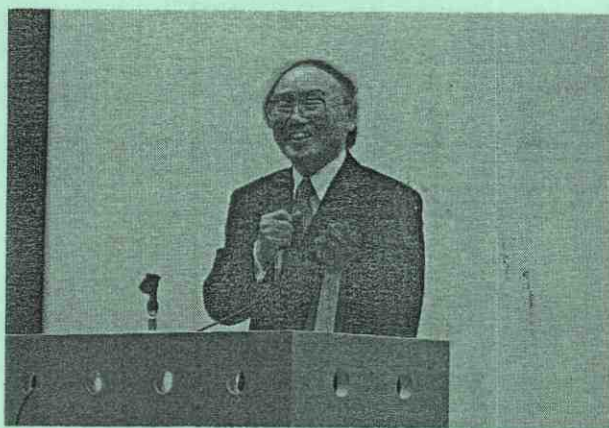
俳句にはお母さんの句というのは多い反面、父親の句というのは少ないのです。七回忌という節目に、あの日のお父

さんの姿、しかも、日課だった打ち水をしているお父さん、なんとも心に残るお父さんの姿ですね。どんなに月日が経ってもやはり、お父さんはちゃんとこの作者の中にしっかりと生きていくわけですね。

アルプスの二期一会の星月夜

一般の部特選・倉田絃文選者賞、熊谷すえ子さんの句。

星月夜、ほしづきよ、でもいいんですが、ほしづくよ、と読みたいですね。「星月夜」にはお月さまは出ていないんです。お星さまだけだけれどもしかし、月が出



＝2008.10.18 宇佐市民図書館(視聴覚ホール)で

ているのと同じくらい明るい夜空が星月夜。だからなおさら詩的といえれば詩的です。アルプスがでてきました。スイスとかイタリアとか、国をまたがって大きな山並みがあって、日本にも何々アルプスと名をかりた山々がありますね。私はスイスのアルプスをイメージしてこの句を鑑賞しましたが、今日、作者にお聞きしたら、日本のアルプスだそうなんです。俳句はあまり具体的なことまで説明できません。しかしそこがまた、俳句のよいところでもあります。

「二期一会」とあります。一生のなかでひよつとしたら、会うのはこの一回だけかもしれない。人生そういうもんです。何回も会うことがあるかもしれないけれども、ひとつひとつをみると、そのときだけの連続ですね。だから時を大事にしなければいけない。またある、ということもよいけれど、またあると思うと、「またあるからきょうはいいや」なんて思いがちです。そうじゃない。「また」もあってもいいけれど、今日は今日で「こ」を大事に」というのが二期一会の精神だろうと思います。

星空のもとにね、アルプスの山並みが、こう、見える。非常に、そのときの感動を大事にしています。一生に一度かもしれないと思っています。だからなおさら、そのときの景色がくつきりと浮かんでき

次に、中学生以下の部から。

赤とんぼ私の前でちゅうがえり

特選・宇佐市長賞、久保咲月さん(宇佐市立和間小四年)の句。

かつこいいね。目の前でぱつと宙返りしてくれたんだね。これを見よって、やって見せてくれたのかもしれないね。オレ、こんなこともできるんだよって、赤とんぼが。そう受け取れるような気がするんです。最初は半分びっくりしたかも知れませんが、もう、自然の赤とんぼと幼い子どもはお友だちになってますよ。「なにかよしだね」って赤とんぼに声をかけたいような気がします。

虹を見た心の中が晴れてきた

特選・大分県北部振興局長賞、久恒佳苗さん(宇佐立駅川中一年)の句。

虹だから雨があがったあと、その光を浴びてのことでしょう。虹はなんとなく、

ら大事にしなければ、と思います。戦争やテロや、こわい話が現実としてあるわけですから、私たちは「ちよつと場所が違うから」といつているだけではよくない。じゃ、何ができるかっていうと、こういう句なんです。

小さな命に愛情を持って、心に向けるということ。そしてそれがこんないい俳句になってくる。別に、戦争はだめだといっているわけでもなく、テロやめるなんかもいつてない。しかし、この句をよめば、この子はなんとかわいいやさしい気持ちの持ち主なのかということが分かります。こういう句をみると、人が人をあやめるなんてとんでもないことだということも見えてきますね。

こういう素敵な思い方ができる子どもさんたちがどんどんこれから育ってほしい。次の時代はこの子たちが担っていくわけです。素直でやさしい人を、俳句は育てているのではないか。そんな気がします。

セミたちが合唱団を作った

特選・豊の国宇佐市塾賞、長野梨奈さん(宇佐市立宇佐中三年)の句。

大人がね、「あれは合唱団じゃない。勝手に鳴いているだけだ」なんていってはいけません。子どもの耳には、あるいは大

人にも、そういわれれば合唱に聞こえてきます。ひとつ鳴き、ふたつ揃い、そしてだんだん盛り上がって、やがて一斉に鳴き始める。「蟬時雨」という言葉もありますね。

セミの命は、地上ではわずか七日か十日くらいだといわれます。地下にいるときは、七年も十年もいるそうですけども。人間から見ればわずか一週間の命を、セミたちは本当に一生懸命鳴いて、命というのはこんなに強く、激しいということも教えてくれます。また逆にいうと、あれだけ鳴いていたセミたちが一週間後にはもう鳴かなくなる。そのさびしさが裏側にはつながっている。だからなおさら生きていくときの命の真剣さ、その大きさ、力強さをほめてあげなければいけないですね。

ヒンヤリとちいのお山かき氷

特選・倉田絃文選者賞、前川琉璃さん(宇佐市立柳ヶ浦小一年)の句。

かき氷には、メロンがあったりレモンがあったり、いろいろな味があります。そのなかでいちごを選んだんだね。赤いシロップかけてね。かわいらしいね。食べるのがもったいないけど、やっぱり、どどんと食べたでしょうね。「ヒンヤリ」とに感触がしっかりと出ています。素直ですよ。

第十回 横光利一俳句大会 講評から

～素直でやさしい心を育む俳句～

10月18日(土)に行なわれた表彰式での講評から、一部を紹介します。

耳で、またコオロギがいるということがわかりますね。

私たちは身のまわりに命をもっている。小さな命と一緒に、という感じ、この子はコオロギを見つけても踏みつけたり、石を投げたりしないと思う。「コオロギさん、また鳴いてよ」と声でもかけてあげたくなる。「きついでいんじゃないの?」ときには休んでいいのよとかね。それほど命というものに目と気持ちが向いている。世の中というのは、こういうところか

コオロギが朝から夜までなっている

特選・宇佐市民図書館協議会長賞、為成真子さん(豊後高田市高田小五年)の句。

コオロギの鳴き声は、ほかの虫たちとはちがって、ほんとうにあちこちで聞くことができますね。あ、さっきも鳴いていたのね、という感じ。それで気がついたら、「夜になってもまだ鳴いているよ」ということですね。なんか、コオロギと一緒に暮らしているような気がします。時々しか目にはつかない小さな虫だけれども、

渡網記念ギャラリー・三和文庫収蔵品展②
横光利一と十日会 展・開催中!
 11月30日(日)まで

ご利用ください、団体貸出

～市内のどの学校でも利用できます～

これまで、自動車図書館が運行していない小学校に限定されていた団体貸出の利用制限をなくし、市内の学校ならどの学校(中高含む)でも団体登録ができるようになりました。主にクラス単位で、担任の先生を責任者として登録を受け付けています。六〇冊を限度に、一ヶ月間貸出します。

詳しくは図書館にお問い合わせください。



団体貸出の本を選んでいただく自動車図書館書庫

《「展示あいさつ」から》

前回に引き続き、三和文庫収蔵品展の第2弾として、恒例の横光利一展を企画しました。2001年12月、宇佐市は、三和文庫として横光家旧蔵資料64点を収蔵しました。横光利一の遺族が管理していた自筆原稿や遺品など、大変貴重な資料ばかりです。その中の主な資料を展示しました。

また、今年で第10回目の節目を迎える「横光利一俳句大会」の開催にあわせ、横光利一の句会仲間をプロフィールと著書で紹介しています。横光利一を困む句会を「十日会」といいます。昭和10年から15年ころまで続きました。もともとは、バラバラに横光宅を訪ねると執筆の邪魔になるだろうと気兼ねをした門下生たちが、毎月十日に師を困んだ定例の懇親会でしたが、横光自身の提案で句会となりました。メンバーは、俳人はもちろん、小説家、詩人、編集者など多彩な顔ぶれで、和やかな雰囲気は想像されます。

知ると楽しい図書館のミカタ 16 ベストリーダー

よく売れる本を「ベストセラー」と言いますが、図書館でよく借りられている本は「ベストリーダー」といいます。読書週間の時期にベストリーダーを出していますが、今回は「今年」のベストリーダーと「昨年」のベストリーダーを並べて展示しています。文芸書では東野圭吾さんの『使命と魂のリミット』は2年連続1位です。同じ著者の同じ著作が人気というのは、とても珍しいことで、東野圭吾さんの人気を象徴しています。

『親と子のすぐできるパソコン入門』は Windows XP版も購入していますが、Windows98版が0類のベストリーダーに入りました。この本は購入以来、83回も貸出されています。これも珍しいことです。よほど分かりやすいのか? それともWindows98の本があまりないから、この本を利用されている方がいるのか? 想像しつつ「Windows98の本は、書庫にもう少しありますよ」と見えない読者に声をかけたくなる、読書の秋です。

ヤングコーナーレビュー 52

◆◆◆新着本から◆◆◆
『千の花になつて』

齊木 香津 著

昭和19年の港町の風景を色鮮やかに描いた新生横浜文学。祖父と暮らす19歳の真砂代は、年上の女性貴子と知り合う。戦争に翻弄された女性ふたりの運命を克明に綴った一冊。

『純情期』

小川 勝己 著

日高優作中学2年生。瑠璃子先生の真っ白な脚線を見た瞬間から始まった恋。おっかない体育の女先生にのぼせ上がった優作は、とつぜん体操部に入部する。熱病が本物の恋へと姿を変えたととき、お気楽だった毎日は重苦しい日々へと暗転する。少しエッチで下品だけど、ちょっとほろりとする物語。



◆◆◆その他の新着本◆◆◆

「オール ミッション2」天を支える者
 緑玉の枷に繋がれ「バレー・パーフェクト・ガイド」恋愛上手のメール術「シエイクスピア名言集」死の影」

11月のミニ展示

東側(一番奥の0の書架)から順番に紹介しています

(通路側)	(窓側)
・生と死	・ニーチェ
・宗教を考える	・吉田 茂
・港町の歴史	・ビジュアル日本史
・こんにちはは東京	・弔辞と遺書から昭和が見える
・お酒の知識	・幻想世界の住人たち
・犯罪から身を守ろう	・マックス、ウェーバー
・国防、古今東西	・文庫で手軽にカラダ、メンテナン
・歌に生きる	・地球のかけら
・フットボール	・肌の悩み
・三島由紀夫	・折々のうた
・あのころ口ずさんだ童謡歌	・E、ピーターズの「修道士カドフェル」シリーズ
・犬と猫とミステリー	・ラヴクラフトと怪奇小説
・新興芸術派	・イタロ、カルヴィーノ
・恋と愛	・嵐山光三郎
・椎名 誠	・休日をもっと楽しもう!

図書館日誌 9月20日~10月19日

- 9/21(日)絵便り教室(10/5、11/19)
- 9/24(水)中世文書を読む会
- 9/27(土)続横光利一を読む会
- 10/ 2(木)社会見学アットーク(高家小)
- 10/ 8(水)職場体験(北部中)~9日
- 10/ 9(木)職場体験(西部中)~10日
- 10/ 9(木)宇佐市民図書館協議会
- 10/11(土)おはなし会
- 10/15(水)近世文書を読む会
- 10/17(金)ブックトーク(豊川小)
- 10/18(土)横光利一俳句大会表彰式
- 10/18(土)「横光利一と十日会展」開幕~11/30
- 10/18(土)「横光利一俳句大会入賞作品展」開幕~11/30

図書館ボランティアの活動

- 9/27(土)「英語でおはなし会」
- 10/ 2(木)整理ボランティア(9、16)
- 10/ 9(木)「あのね」おはなし会(16)
- 10/16(木)「あのね」おはなし会

寄贈していただいた方
(九月末現在・敬称略)

坂本佳友、オルゴン越野、安部信子
邪馬台発行所、金融広報中央委員会
事務局、地域文化研究所、ダイアモ
ンド社、松本義之、ハローワーク宇
佐、吉野又七、内村幹子、田口英太
郎、東京証券取引所グループ、黒木
庸人

ありがとうございました。

卒中は、何の前触れもなく起こることがあります。心臓や呼吸が止まった人はまさに1分1秒を争います。まず必要なことは119番通報ですが、それだけでは十分ではありません。救急車が到着するまでの時間の救命処置が重要で



AED(自動体外式除細動器)を設置しました

けがや病気の中でも最も緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまふ場合です。特に心筋梗塞や脳卒中は、何の前触れもなく起こることがあります。心臓や呼吸が止まった人はまさに1分1秒を争います。まず必要なことは119番通報ですが、それだけでは十分ではありません。救急車が到着するまでの時間の救命処置が重要で

す。そこに居合わせた人が救命処置をすることで救命の可能性が高くなります。図書館では、このような事態に備えて、今月からAEDを設置することになりました。設置場所は、貸出しカウンター後方です。それに伴い、先月の月末整理日に図書館職員全員が消防署職員によるAEDの講習会に参加し、救命処置が必要な場合に備え、実際に人形を使って訓練を行いました。

卒中は、何の前触れもなく起こることがあります。心臓や呼吸が止まった人はまさに1分1秒を争います。まず必要なことは119番通報ですが、それだけでは十分ではありません。救急車が到着するまでの時間の救命処置が重要で

す。そこに居合わせた人が救命処置をすることで救命の可能性が高くなります。図書館では、このような事態に備えて、今月からAEDを設置することになりました。設置場所は、貸出しカウンター後方です。それに伴い、先月の月末整理日に図書館職員全員が消防署職員によるAEDの講習会に参加し、救命処置が必要な場合に備え、実際に人形を使って訓練を行いました。



人工呼吸や心臓マッサージを人形を使って職員全員が訓練しました

十一月の特集展示

- 【一般】
- 「おおいた国体ー宇佐市開催競技ー」
- 「源氏物語一千年の王朝絵巻一」
- 「物理・化学でノーベル賞」
- 「野球人 王貞治」
- 「今年のベストリーダー、昨年のベストリーダー」
- 「ヤング」
- 「どっぷりとお話の世界へ」
- 【こども】
- 「ヨムヨム王国から」
- 「魔女・おばけが集まるハロウィン」

安心院分館 11月のミニ展示

「星々の大海」



11月の宇佐市民図書館 本館

1	土	アニメ「まほうつかいのノナばあさん」全3話 14:00~14:27 県立図書館
2	日	映画「近松物語」(日本) 14:00~15:42
3	月	休館日
4	火	休館日(振替休館)
5	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小
6	木	おはなし会「むくむく」 11:00~11:30 ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
7	金	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小
8	土	アニメ「赤毛のアン全集」11 14:00~15:40 おはなし会「図書館職員」 11:00~11:30
9	日	映画「ホビー・フィッシャーを探して」(アメリカ) 14:00~15:50
10	月	休館日
11	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ②豊川小
12	水	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小 県立図書館
13	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00~11:30 ほんの森号 ②宇佐小 ③渚団地
14	金	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
15	土	アニメ新「忍たま乱太郎」8 14:00~14:50
16	日	映画「Wの悲劇」(日本) 14:00~15:49
17	月	休館日
18	火	ほんの森号①横山小 ②八幡小
19	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小
20	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00~11:30 ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
21	金	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小 県立図書館
22	土	アニメ新「ざわざわ森のがんこちゃん」 14:00~15:00 続・横光利一を読む会 14:00~16:00 (研修室)
23	日	映画「雨のニューオリンズ」(アメリカ) 14:00~15:50
24	月	休館日
25	火	休館日(振替休館)
26	水	ほんの森号 ②豊川小 ほんの夢号 ①院内北部小 ③安心院小 古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室)
27	木	休館日(月末整理日)
28	金	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小
29	土	アニメ新「はれときどきぶた」 14:00~14:38
30	日	映画「朧夜の女」(日本) 14:00~15:52

ほんの森号の時間帯 ①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯 ①10:20~10:50 ②11:10~11:40 ③13:00~13:40

おはなし会

- 11月 6日(木) 図書館ボランティア「むくむく」
- 11月 8日(土) 図書館職員
- 11月13日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」
- 11月20日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」
いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

渡網記念ギャラリー

横光利一と十日会展

開催中 ~11月30日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書「乙咩文書」
11月11日(火)

★中世文書「緒方文書」
11月26日(水)

*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む109

11月22日(土) 14:00~16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを
使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメ)

11/ 1(土)「まほうつかいのノナばあさん」
全3話 27分

11/ 8(土)「赤毛のアン全集」 1 1 100分

11/15(土)新「忍たま乱太郎」 8 50分

11/22(土)「ざわざわ森のがんこちゃん」
プレゼントはなあに? 60分

11/29(土)「はれときどきぶた」 38分

◆一般向け(映画)

11/ 2(日)「近松物語」(日本) 102分
1954年 監督:溝口健二

出演:長谷川一夫、南田洋子

11/ 9(日)「ホビー・フィッシャーを探して」(アメリカ)
110分 1993年 監督:スティーブン・ザイリアン

出演:マックス・ボメランツ、ジョー・マンテーニャ

11/16(日)「Wの悲劇」(日本) 109分

1984年 監督:澤井信一郎

出演:薬師丸ひろ子、世良公則

11/23(日)「雨のニューオリンズ」(アメリカ) 110分

1966年 監督:ジニー・ホラック

出演:ロバート・レッドフォード、ナターリー・ウッド

11/30(日)「朧夜の女」(日本) 112分

1936年 監督:五所平之助

出演:飯塚敏子、徳大寺伸、飯田蝶子